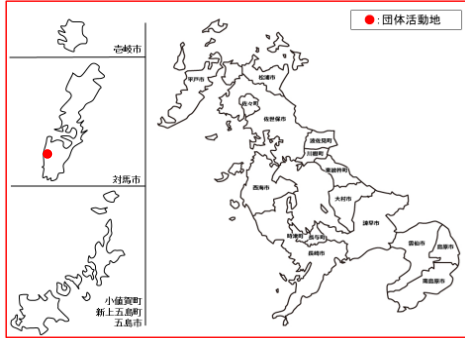


森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

団体名	ふるさとみらい	【地区の概要・取組等】 活動開始・・・令和2年度(1期3年目) 対馬は全島の約89%が森林で占められており、かつては林業が盛んでしたが、最近では木材価格の低迷や少子高齢化の影響で手入れの行き届かない森林が多くみられるようになってきました。そのような状況下において会を立ち上げ、森林整備等を行います。所有する山林のうち人工林針葉樹(スギ、ヒノキ)は収入間伐を実施し、クヌギ人工林はシイタケ原木の収入択伐を実施、広葉樹天然林については伐採後チップとして販売します。作業道はほぼ開設済みですが補修が必要であり、また作業効率を考え新設の支線を入れることも考えています。両作業を並行して実施します。
団体住所	対馬市	
活動区域	対馬市厳原町	
構成員数	4名	



	地域環境保全タイプ		森林資源 利用タイプ	森林機能 強化タイプ	空間利用タイプ (H25～H26) 教育研修タイプ (H27～H30) 関係人口創出・維持タイプ (R3～)	資機材購入
	里山林保全	侵入竹除去 竹林整備				
	(ha)	(ha)				
令和2年度	面積・回数・長さ		2.0ha			チェーンソー 2台
	延べ人数		38人 (うち、一般14人)			
令和3年度	面積・回数・長さ		2.0ha			
	延べ人数		66人 (うち、一般2人)			
令和4年度	面積・回数・長さ		0.7ha			
	延べ人数		12人			